

、活動方針

CRAMERS

1、活動方針

スポーツを通じて社会に貢献できる人になる。
友達を大切にし、お互いに助け合い、褒めることができるようにする。
他団体との交流活動を通して友情の輪を広げる。
選手・スタッフ・保護者が一体となった活動を行う。

2、活動内容

小学校2年生以下はサッカーの楽しさを知り、サッカーの基本を学ぶ。
(ボールに親しみ、サッカーを好きになる。)
小学校3・4年生はチームプレーの大切さを学び、基本的なルールを学ぶ。
(ボールを自由にコントロールでき、ルールを守り試合ができる。)
小学校5・6年生は高度なテクニックを学び自分に与えられたポジションの役割を学ぶ。
(状況判断力を養い、チームとして組織的なプレーができる。)
幼児は体を動かすこと「動きづくり」を遊ぶことから自然に身につける。
トライ&エラー「待つ余裕」を学ぶ。
ただし、スタッフの判断によりこの限りではない。

3、活動の姿勢

自分のことは自分でやる。
家庭においても年齢に応じて仕事をさせる。(親は手を出さない。)
挨拶、言葉遣いを正しく行うこと。
目上の人と話す時は敬語で、先輩後輩のけじめをつける。
大人だけでなく人の好意には感謝の言葉を忘れずに。
物を大切にすること。
持ち物には全部名前をつける、忘れ物をしない。
儉約(日ごろの行動)に努める。
大会参加、交流活動、用具の購入などの活動にお金がかかります。
無駄づかいをしないようにしましょう。
意思表示はハッキリと
体調が優れなかったり、怪我をした時は、必ず周りの大人に声を掛ける。態度はきびきびと、となりの人より速く大きな声ですること。
サッカー以外の道具等は持ち込まない。
大会・練習参加の時にゲーム・カードやお菓子は持ち込まない。

4、子供の生活

早寝早起き
体調を整えるため10時就寝7時起床を心がけよう。
あいさつ
「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございました」など、ハッキリ言える子供になるう。
お手伝い
家族の一員として家庭で自分の仕事を持ち責任をはたそう。
勉強、小学生としての本分をきちんとはたそう。
1日最低1時間は勉強すること。宿題は絶対に忘れないこと。